



## V. 参考資料

1. 個別事業計画・プラン一覧 …… 108
2. 町民アンケート …… 111
3. 諮問 …… 115
4. 答申 …… 116
5. 計画策定関係者 …… 117
6. 第5次湯梨浜町総合計画(概要版) …… 120

## 1. 個別事業計画・プラン一覧

所管課	計画・プラン名称	策定年月	計画期間
総務課	第4次湯梨浜町行政改革大綱 (湯梨浜改革プラン)	R5.3	R5～R9
総務課	第4次湯梨浜町行政改革実施計画 (集中改革プラン)	R5.3 一部改定：R8.3	R5～R9
総務課	湯梨浜町公共施設等総合管理計画	H27.3 一部改定：R4.3	H26～R25
総務課	湯梨浜町公共施設個別施設計画	R3.3 一部改定：R4.3	R3～R12
総務課	第4次湯梨浜町定員適正化計画	R5.3	R5～R9
総務課	湯梨浜町職員の子育て支援及び女性の活躍を 推進する行動計画 《特定事業主行動計画》	R8.3	R8～R12
総務課	湯梨浜町地域防災計画	最終改定 R8.3	定めなし
総務課	鳥取県中部4町国土強靱化地域計画 (第2期計画)	最終改定 R7.3	R7～R11
総務課	湯梨浜町国民保護計画	H30.3	定めなし
まちづくり 企画課	第5次湯梨浜町総合計画	R8.3	R8～R12
まちづくり 企画課	湯梨浜町過疎とみなされる区域に係る過疎地 域持続的発展計画	R8.3	R8～R12
まちづくり 企画課	湯梨浜町景観計画	R3.3	R3.4～定めなし
まちづくり 企画課	湯梨浜町性別にかかわらず誰もが共同参画 できる社会づくりプラン	R6.3	R6～R10
まちづくり 企画課	第4次鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン	R7.3	R7～R11
まちづくり 企画課	鳥取県中部地域公共交通計画	R7.3	R7～R11
デジタル・みらい 戦略課	湯梨浜町デジタル田園都市（まち・ひと・し ごと）総合戦略	R5.11 一部改定：R7.6	R5～R9
デジタル・みらい 戦略課	湯梨浜町人口ビジョン	H27.8 一部改定：R2.3	H27～R42

所管課	計画・プラン名称	策定年月	計画期間
町民生活課	湯梨浜町地球温暖化防止実行計画（事務事業編）	R6.3	R5～R12
町民生活課	湯梨浜町町営住宅等長寿命化計画ff	R元.9	R元～R10
子育て支援課	ゆりはまこども・若者ハッピープラン （第1期湯梨浜町こども計画）	R8.3	R8～R11
産業振興課	湯梨浜町農業経営基盤強化促進に関する基本構想	H17.6 一部変更：R5.9	R5～R10
産業振興課	湯梨浜町農業再生協議会水田収益力強化ビジョン	単年度	毎年度
産業振興課	湯梨浜町農業経営基盤の強化の促進に関する計画（地域計画）	R7.3 更新：R8.3	R7～R10
産業振興課	湯梨浜町鳥獣被害防止計画	R7.4	R7～R9
産業振興課	湯梨浜町農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する計画	R2.9	R2～定めなし
産業振興課	湯梨浜町特定間伐等促進計画	R3.5	R3～R12
産業振興課	第3次鳥取中部広域観光ビジョン	R6.4	R6～R10
建設水道課	湯梨浜町都市計画マスタープラン	H29.12	H30～R20
建設水道課	湯梨浜町耐震改修促進計画	R8.3	R8～R12
建設水道課	湯梨浜町空き家等対策計画	R8.3	R8～R12
建設水道課	湯梨浜町橋梁長寿命化修繕計画	R5.3	R5～R9
建設水道課	湯梨浜町水道事業経営戦略	H31.3	H30～R9
建設水道課	湯梨浜町水道ビジョン	H31.3	H30～R9
建設水道課	湯梨浜町管路耐震計画	H30.7	H30～R29
建設水道課	湯梨浜町下水道事業経営戦略	R7.3	R7～R16
健康推進課	湯梨浜町保健事業実施計画（第3期）	R6.3	R6～R11
健康推進課	第4次健康ゆりはま21	R6.3	R6～R11
健康推進課	湯梨浜町特定健康診査等実施計画（第4期）	R6.3	R6～R11
健康推進課	湯梨浜町国民健康保険事業計画	単年度	毎年度
健康推進課	湯梨浜町新型インフルエンザ等対策行動計画	更新予定：R8.6	定めなし
教育総務課	第4次湯梨浜町教育振興基本計画	R8.3	R8～R12
教育総務課	湯梨浜町公立学校等施設整備計画	単年度	毎年度
教育総務課	湯梨浜町学校施設の長寿命化計画	R元.6	R元～R30
教育総務課	湯梨浜町教育大綱	R7.6	R8～R12
生涯学習・人権推進課	湯梨浜町あらゆる差別をなくする総合計画・実施計画（第3次改訂）	R4.3	R4～R8

所管課	計画・プラン名称	策定年月	計画期間
生涯学習・人権推進課	湯梨浜町社会教育計画	単年度	毎年度
福祉課	湯梨浜町地域福祉推進計画（第4期湯梨浜町地域福祉計画・第4次湯梨浜町地域福祉活動計画）	R4.3	R4～R8
福祉課	第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画	R6.3	R6～R8
福祉課	湯梨浜町障がい者計画（第4期）	R6.3	R6～R11
福祉課	湯梨浜町障がい福祉計画（第7期）／湯梨浜町障がい児福祉計画（第3期）	R6.3	R6～R8
福祉課	第2期湯梨浜町福祉のまちづくり計画	H29.3	H29～定めなし



## 2. 町民アンケート

### 1. 調査の目的

幸せの価値観は人それぞれ異なりますが、住み慣れたまちで子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人も、誰もが健幸で、お互いに認め合いながら、「持続可能な経済・社会・環境」と「心ゆたかな暮らし」の実現を目指すため、町民の皆様の日常生活における実感を調査しました。

アンケートは18歳以上を年齢層ごと8つの年代に分けて、町民1,500名に対して実施し、回収数は491名（回収率32.7%）でした。

### 2. 調査設計

調査対象者：湯梨浜町に住む18歳以上の町民（住民基本台帳から無作為抽出）

対象者数：1,500人

調査期間：令和7年6月26日（調査票発送）～令和7年8月19日（最終回答締切日）

調査方法：調査票による本人記入方式（郵送配布・回収またはインターネット回答）

### 3. 回収結果

調査対象者数 (配布数)	到達数	回収数	回収率
1,500	1,496	491	32.7%

### 4. 主な集計結果

#### 【幸せの実感に関する質問】

#### ○ 現在、あなたはどの程度幸せですか。

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると感じますか。

点数	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	平均点
回答数	42	48	155	72	47	85	15	11	5	3	0	7.1

#### ○ 湯梨浜町は、住み良いまちだと感じていますか。

回答内容	回答数	割合
感じる	138	28.1%
どちらかといえば、感じる	281	57.2%
どちらかといえば、感じない	50	10.2%
感じない	10	2.0%
無回答	12	2.4%
計	491	100.0%

○あなたは、町の施策として特に何に関心がありますか。

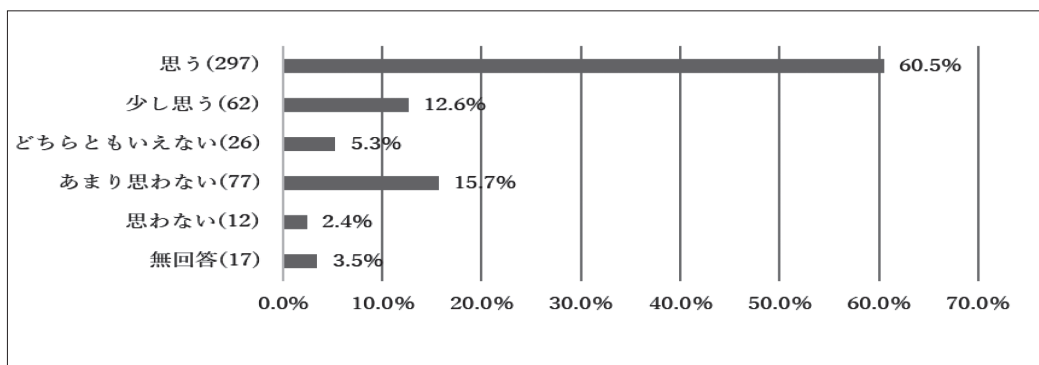
次の中から、あなたのお考えに最も近いものを2つ選んでください。

回答内容	回答数	割合
保健・医療	141	15.2%
子育て支援	118	12.7%
福祉	105	11.3%
雇用	106	11.4%
観光	96	10.3%
交通	86	9.2%
産業振興	62	6.7%
教育	60	6.5%
環境問題	49	5.3%
地域活動	33	3.5%
消防・防災	31	3.3%
文化	25	2.7%
多様性	18	1.9%
総 計	930	100.0%



【暮らしに関する質問】

○現在の居住地区に住み続けたいと思いますか。



○湯梨浜町内の日常生活や仕事の場で、デジタルサービスにより利便性が向上したと思いますか。

回答内容	回答数	割合
向上した	74	15.1%
どちらとも言えない	245	49.9%
不便になった	21	4.3%
わからない	148	30.1%
無回答	3	0.6%
計	491	100.0%

### 【つながりに関する質問】

○自治会やコミュニティ、ボランティアやNPOなどの地域づくり活動によって、お互いに支え合っていると感じますか。

回答内容	回答数	割合
感じる	23	4.7%
どちらかといえば、感じる	138	28.1%
どちらかといえば、感じない	86	17.5%
感じない	39	7.9%
わからない	201	40.9%
無回答	4	0.8%
計	491	100.0%

○自治会やコミュニティの活動に参加していますか。

回答内容	回答数	割合
積極的に参加している	92	18.7%
仕方なく参加している	152	31.0%
参加していたが、現在は参加していない	63	12.8%
参加したことはないが、きっかけがあれば参加してみたい	76	15.5%
参加したことがなく、今後も参加するつもりはない	90	18.3%
無回答	18	3.7%
計	491	100.0%

### 【安心安全に関する質問】

○あなたは健康であると思いますか。

回答内容	回答数	割合
思う	112	22.8%
どちらかといえば、思う	248	50.5%
どちらかといえば、思わない	98	20.0%
思わない	32	6.5%
無回答	1	0.2%
計	491	100.0%

○地震や火災などの災害に対して、備えをしていますか。

回答内容	回答数	割合
十分な備えをしている	24	4.9%
ある程度の備えをしている	161	32.8%
あまり備えをしていない	234	47.7%
備えをしていない	65	13.2%
無回答	7	1.4%
計	491	100.0%

### 【生きがいに関する質問】

○湯梨浜町は子育てがしやすいまちですか。

回答内容	回答数	割合
子育てがしやすいまちだ	77	15.7%
どちらかといえば、子育てがしやすいまちだ	209	42.6%
どちらかといえば、子育てがしやすいまちではない	16	3.3%
子育てがしやすいまちではない	8	1.6%
わからない	99	20.2%
無回答	82	16.6%
計	491	100.0%

○社会と関わりの中で、自分の居場所や力を活かせる場があると感じていますか。

回答内容	回答数	割合
感じる	56	11.4%
どちらかといえば、感じる	199	40.5%
どちらかといえば、感じていない	137	27.9%
感じていない	79	16.1%
無回答	20	4.1%
計	491	100.0%



### 3. 諮問

発湯ま第110号  
令和7年5月27日

湯梨浜町総合計画審議会 会長 様

湯梨浜町長 宮脇 正道

#### 第5次湯梨浜町総合計画について（諮問）

このことについて、湯梨浜町総合計画審議会条例（平成16年条例第199号）第2条の規定に基づき、第5次湯梨浜町総合計画の策定について、諮問します。

#### 【諮問理由】

本町では令和3年度から10年間を計画期間とする第4次湯梨浜町総合計画基本構想に掲げたまちづくりの理念である「住みやすく 魅力と活気あふれる 愛のまち」の実現に向けて、取り組んできました。

この第4次計画が令和7年度に計画年限を迎えることから、これまでの成果や課題を検証し、住民ニーズや社会経済情勢の変化を踏まえながら、引き続き、町の長期的な将来を展望した都市像の実現と持続可能な社会に向けたまちづくりを進めていく必要があります。

このことから令和17年度を目標年次とし、今後本町が取り組むべき方向性を示すため、第5次総合計画の策定に関して諮問し、貴審議会の意見を求めます。

## 4. 答申

# 答 申

湯梨浜町長 宮脇 正道 様

令和7年5月27日に諮問のありました第5次湯梨浜町総合計画の策定について、別添の計画書を付して答申します。

本審議会では、総務企画、福祉環境、産業建設及び教育文化の4部会を設け、さまざまな立場の委員が専門的な見地や住民の目線から、10年後の湯梨浜町のあるべき姿・方向について、慎重審議を重ねてきました。

物価高騰、地球規模で進む気候変動やそれに起因する大規模自然災害への対応、人口構造の大転換、急速に進化するデジタル技術など社会経済環境の大きく変化する時代の中にあっても、時勢に応じた適時適切な対応を図りつつ、町民の安心と安全な暮らしを守りながら、本計画の目指す「住みやすく 魅力と活気あふれる 愛のまち」の実現に向け、下記について留意されるようお願いいたします。

### 記

1. 持続可能な地域社会の構築に向け、子どもから高齢者まですべての町民が「住んで良かった」「住み続けたい」と思えるまちの実現に努められたい。
2. 本計画の実現に向け、各種施策審議の過程で各委員から出された意見や提案の趣旨を可能な限り尊重し、町民の目線に立ち、町民の声を取り入れながら、協働によるまちづくりに取り組まれたい。
3. 各種施策が着実に推進されるよう、継続的に外部の視点を取入れた進行管理を実施し、効果検証の結果により必要に応じて事業内容や業務プロセスの見直しを図るとともに、積極的な情報公開に努められたい。
4. 町の魅力や、必要とされる情報が行き届くよう、町内外の人に対し効果的な情報発信を行うよう努められたい。
5. 町民の幸福度（満足度）を高めるため、新しい発想と柔軟な対応をもって課題解決に当たるとともに、すべての町民が活躍する仕組み作りに、積極的に取り組まれたい。

令和8年3月9日

第5次湯梨浜町総合計画審議会  
会 長 山田 修平

## 5. 計画策定関係者

### (1) 湯梨浜町総合計画審議会委員

会長等	委員名	備考
会長	山田 修平	ゆりはま創生総合戦略会議会長
副会長	石原 春代	湯梨浜町女性団体連絡協議会
委員	中村 博孝	湯梨浜町教育委員会
委員	長谷川 誠一	湯梨浜町農業委員会会長
委員	濱田 淳	鳥取中央農業協同組合理事
委員	川田 憲一	湯梨浜町商工会会長
委員	清水 幸弘	東郷湖漁業協同組合筆頭理事
委員	谷口 朝宏	鳥取県漁業協同組合泊支所組合員
委員	湯村 大介	はわい温泉・東郷温泉旅館組合副組合長
委員	澤田 裕司	はわいこども園PTA会長
委員	山下 梨紗	羽合小学校PTA会長
委員	千熊 一弘	湯梨浜中学校PTA会長
委員	谷川 由佳子	湯梨浜町社会福祉協議会
委員	岩山 久子	ル・サンテリオン東郷介護福祉士
委員	杉井 俊介	長瀬東部区長
委員	津村 睦男	筒地区長
委員	瀬能 勲	羽衣石区長
委員	多田 憲一郎	鳥取大学地域学部教授
委員	河本 定幸	湯梨浜町消防団長
委員	遠藤 公章	特定非営利活動法人とまり副理事長
委員	山増 香里	湯梨浜町国際交流協会会長
委員	市川 義章	ゆりはま子育てネットワークくぶくぶ会長
委員	水野 彰	湯梨浜町高齢者クラブ連合会会長
委員	田嶋 和好	湯梨浜町身体障害者福祉協会会長
委員	吉岡 悟志	湯梨浜町人権教育推進協議会人権教育研究推進員
委員	中前 雄一郎	湯梨浜町体育協会会長
委員	松岡 恭正	湯梨浜町文化財保護委員会委員
委員	前田 佳寛	JA鳥取県青壮年連盟委員長
委員	佐々木 里桜	大学生
委員	渡邊 由佳	公募者
委員	小原 将大	公募者

## (2) 専門部会

専門部会	部会長等	委員名	備考
総務企画部会	部会長	河本 定幸	
	副部会長	遠藤 公章	
	委員	石原 春代	
	委員	多田 憲一郎	
	委員	山増 香里	
	委員	佐々木 里桜	
	委員	杉井 俊介	
福祉環境部会	部会長	水野 彰	
	副部会長	谷川 由佳子	
	委員	山田 修平	
	委員	澤田 裕司	
	委員	岩山 久子	
	委員	市川 義章	
	委員	田嶋 和好	
	委員	瀬能 勲	
産業建設部会	部会長	川田 憲一	
	副部会長	湯村 大介	
	委員	長谷川 誠一	
	委員	濱田 淳	
	委員	清水 幸弘	
	委員	谷口 朝宏	
	委員	前田 佳寛	
	委員	渡邊 由佳	
教育文化部会	部会長	中前 雄一郎	
	副部会長	中村 博孝	
	委員	津村 睦男	
	委員	山下 梨紗	
	委員	千熊 一弘	
	委員	吉岡 悟志	
	委員	松岡 恭正	
	委員	小原 将大	

### (3) 策定幹事会

部 会 等	氏名《○は代表幹事》	備 考
会 長	吉川 寿明	副町長
副 会 長	山田 直樹	教育長
総務企画部会	○ 西田 貴頼	まちづくり企画課長
	山田 志伸	総務課長
	尾崎 寿彦	総務課（財務管理・行革担当）参事
	西原 秀昭	デジタル・みらい戦略課長
	杉原 美鈴	議会事務局長
	宮脇 一善	出納室長
福祉環境部会	○ 前田 知代	福祉課長
	林 紀明	健康推進課長
	香川 佐織	子育て支援課長
	石本 義之	町民生活課長
産業建設部会	○ 三ツ井 和彦	産業振興課長
	出西 剛	建設水道課長
	吉野 和男	農業委員会事務局長
教育文化部会	○ 上井 明彦	教育総務課長
	池田 豊具	生涯学習・人権推進課長
	村岡 正憲	中央公民館長
	秋久 敏彦	図書館長
事務局	○ 松嶋 一将	まちづくり企画課長補佐
	鳥羽 瞳	まちづくり企画課係長
	土井 日花里	まちづくり企画課主事

# 6. 第5次湯梨浜町総合計画（概要版）



## 総合計画とは

総合計画は今後のまちづくりの指針となるもので、将来のまちの姿やまちづくりの基本的な方向性を示し、それを実現するための施策を定めたものです。  
住民のみならず事業者など本町に関わるあらゆる方々が、そのビジョンをみんなで見直し、まちづくりを共に進めていきます。

## 社会の変化と課題

**① 人口減少・超高齢化**  
人口および世帯構成の変化は、別冊九人人口の減少、社会保制度の拡大、空き家の増加、地域社会の担い手不足など、生活のあらゆる側面に深刻な影響を及ぼす可能性があります。  
出生率にも変化が見られ、独自出生率や子育ての世帯の割合が増加しており、社会に孤立する世帯の増加が懸念されます。

**② 少子化**  
少子化の流れに歯止めをかけるためには、地域全体で子ども、子育てを支えていく社会の実現に向けた取組が重要であり、思いやりに溢れた地域の中で、子どもを育てたいという一人ひとりの希望が実現され、安心して出産・子育てができる環境の創出が求められます。

**④ 共創社会**  
人口減少や高齢化による人手不足や、地域社会における課題の多様化・複雑化への対応が急務です。町民や事業者、大学、各種団体など、多様な主体が連携し、それぞれの強みを生かしながら、共に地域課題の解決に取り組む「共創」の姿勢がこれまでに以上に求められます。

## 計画実現に向けて

人口減少や社会構造の変化により、経済や地域が持っていた姿を思いの緒が弱まりつつあります。本計画では「出愛・ふれ愛・支え愛」という3つの「愛」を基本に位置づけました。多世代が手を取り合い、誰もが地域社会で活躍することなく、自立して生きがいを持ち「湯梨浜町に住んで良かった」と思えるまちを、皆さんと築いていきます。

**③ ウェルビーイング**  
物質的な豊かさが生活の質や心の豊かさを重視する価値観への転換が求められ、社会的な豊かさや生活満足度の向上に焦点が当てられています。

**⑤ DX・デジタル社会**  
強い個性や各種手段のオンライン化、キャッシュレス化、スマートフォンで多くのことができるなど、社会全体でデジタル化の推進が加速しています。一方、デジタルデバイド（情報格差）の拡大が懸念され、多くの人がデジタル技術の恩恵を享受できる社会を実現していくことが求められます。

## 1 若者・女性の活躍・出愛

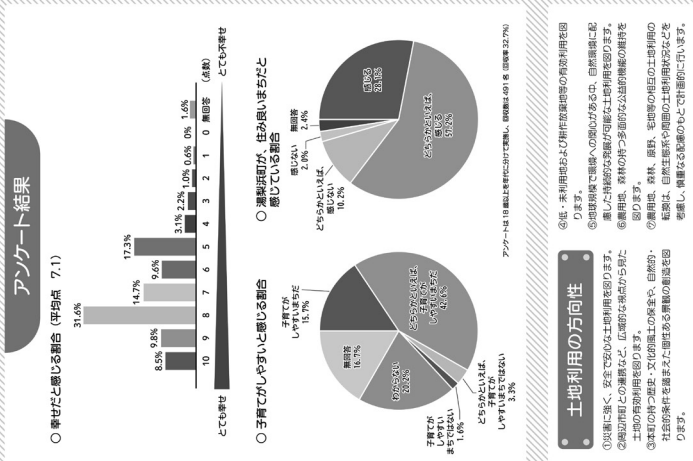
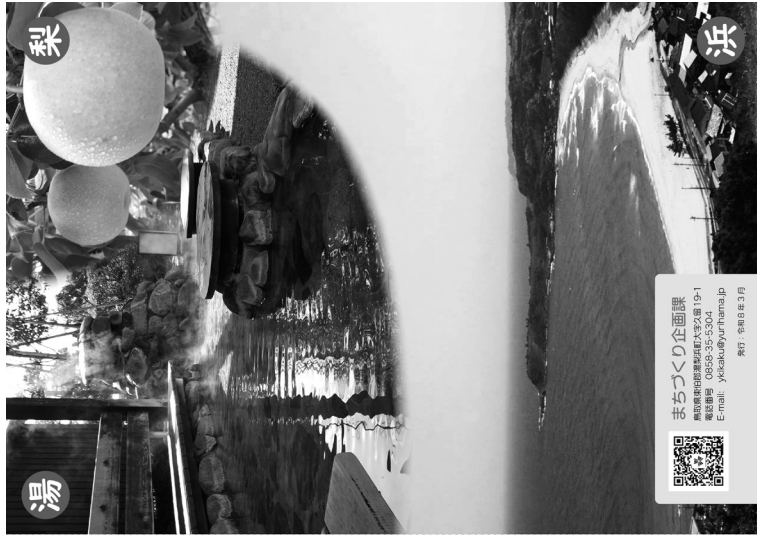
誰もが自分らしく生きがいを持って生きられる地域の実現を課題とし、若者・女性にも選ばれる機会を創出します。

**2 あらゆる世代が安心できる居場所づくりが「ふれ愛」**  
在籍を問わず誰もが安心して暮らすことが出来るよう医療・福祉等のサービスやコミュニケーションの機を維持します。  
また、地域社会からの孤立を防止するため、地域の集いの場などの居場所の確保や地域の自主的な活動の活性化を図りながら、住民同士とのつながりを促進します。

**3 継続と承継 支え愛**  
町固有の自然資源を生かした観光産業の振興や新たな事業の創出を支援します。また、地域の伝統文化を保護させ、農林水産業、観光、食、伝統産業などあらゆる分野が連携・協働し、新たな価値を創出するまちを目指します。

## 行政経営計画

行政情報を積極的に発信し、本町のまちづくりに対する理解と住民満足度の向上を図ります。  
また、人材や財源などの限られた資源を的確に配分しながら、購入確保や自治体DXの推進、公共施設の維持・整備などを進め、効果的で高い行政経営を推進します。



### 基本理念

住みやすく  
魅力と活気あふれる  
愛のまち

#### 基本目標と主な施策

##### 支えあい

安全・安心で住み続けられるまち

- 防災・減災対策の推進
- 防災・生活安全対策の推進
- 防災・健康型社会の実現
- 情報基盤の維持・整備
- 環境保全・良好な生活環境の促進

##### 認めあい

未来と今を創造するまち

- 移住・定住の促進
- コミュニティ活動の促進
- 町民協働・男女共同参画の推進
- 国際交流の推進

##### ふれあい

誰もが健康長寿で暮らすまち

- 少子化対策の推進
- 生涯学習の推進
- 高齢者・障害者・子育て世代の推進
- 社会福祉制度の充実

##### 活潑なまち

志を立て共に学びつくり

- 学校教育の推進と資料館の充実
- 社会教育、運動・スポーツ施設の充実
- 文化、伝統の継承および芸術・文化の振興

##### 育めあい

魅力と挑戦にあふれるまち

- 農林水産業の振興
- 商工業・観光の振興

## 第5次湯梨浜町総合計画

発行：令和8年3月

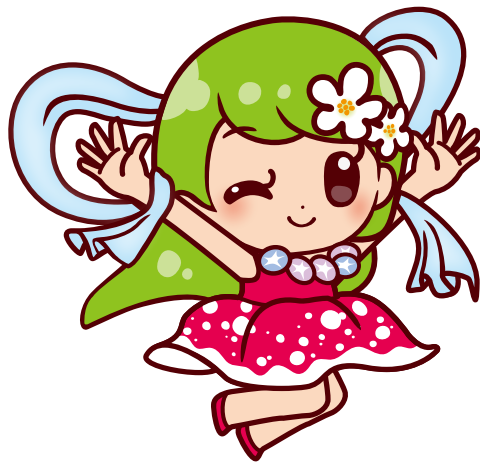
編集：湯梨浜町まちづくり企画課

〒682-0723 鳥取県東伯郡湯梨浜町大字久留19番地1

TEL 0858-35-5304 / FAX 0858-35-3697

e-mail [ykikaku@yurihama.jp](mailto:ykikaku@yurihama.jp)

ホームページ <https://www.yurihama.jp/>



**YURIHAMA**